

令和2年度 市川市立中山小学校経営の基本構想図

学校教育目標
心豊かで かしこく たくましく

こんな学校に
↓

子どもと教職員にとって、保護者等にとっても、地域にとっても本校を「学」校（まなぶところ）、「楽」校（たのしいところ）、「合」校（力をあわせるところ）とします。

基本姿勢
↓

児童像→

目指す児童像

- ① ちかよくできる子
- ② ちからだをきたえる子
- ③ ちさしさをあられる子
- ④ ちまなびをつける子

中山小教育の基盤

- ① 子どもの思いや願いを大切に、自己肯定感の育成
- ② 総合的な人間力の育成
- ③ 授業の充実
- ④ 古き良き伝統の継承

経営の重点

(1) 総合的な人間力の育成

<確かな学力>

- ① 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業づくり
- ② 学習規律の確立
- ③ 基礎基本の定着
- ④ 社会の変化に対応し、課題に向き合い解決しようとする能力の育成

<豊かな心>

- ① 感性を磨く環境づくり
- ② あいさつと相手を尊重した言葉遣いの励行
- ③ 全校道徳の実施
- ④ 特別支援教育の推進
- ⑤ 読書活動の充実
- ⑥ いじめを許さない学校風土の構築
- ⑦ 教育相談の充実

<健やかな体>

- ① 体力向上
- ② 望ましい生活リズムの確立
- ③ 食に関する指導の充実
- ④ 環境衛生の充実
- ⑤ 学校事故への手立て

<信頼される学校><中学校ブロック内の連携>

(2) 児童の安全安心の確保

- ① 大規模災害時の対応マニュアルの再確認
- ② 不審者対応、情報管理等
- ③ 市・地域と連携した避難訓練
- ④ 防災教育の充実

(3) 開かれた学校づくり・保護者・地域・関係機関との連携推進・活用

- ① 中学校ブロックによる連携・交流
- ② 地域学校協働本部を基点とした協力体制
- ③ 積極的な情報発信
- ④ 学校評価の推進
- ⑤ 学校・家庭・地域の連携

(4) 研究・研修の充実

- ① 目標申告の活用
- ② 理科センター校としての研究
- ③ 令和3年度開催の千理研の準備

(5) 働き方改革の視点からの業務改善

- ① ノー残業デーの徹底
- ② 報告・連絡・相談体制の充実と情報共有の工夫
- ③ 学年会、3部会、週指導計画の活用